

6

学修状況チェックシステム

※学修状況チェックシステムは、今年度前期より新システムに移行します。前期の学期末に学修状況チェックシステムの利用方法や表示内容についての説明資料を配布する予定です。

学修状況チェックシステムについて

学修状況チェックシステムは、学生・大学の両方向から、学修状況を確認することのできるシステムです。

学生は、スマートフォンやPCを用いて自分の成績や取得単位数などの学修状況をWEBからいつでも確認できます。自分の成績や取得単位数をひとりひとりが把握・可視化することで、主体的に学修の計画が立てられるよう支援しています。成績一覧表だけでなくグラフや表からも自分の状況をモニタリングすることができるので、どのような履修登録をし、どのような目標を持って学修をすすめるのかなど、卒業までの学修の計画が立てやすくなっています。また、学修成果を可視化することで、自分の現在の成績や修得単位数に基づいて、次の学期の受講計画を修正するなど、より質の高い学修に向けて学修改善のサイクルを回すことができます。

大学も提供する教育の質を確認するために、授業アンケートなど各種調査を行っていきます。学生のみなさんは、大学へ自分の意見や意識を伝えることができる機会でもありますので、自分自身の学修改善だけでなく、大学としての学修改善としても機能するよう積極的に回答をお願いします。

① アクセス方法 = スチューデントアクセス



本学のウェブサイトの随所（大学トップページの「在学生の方」や学生ポータルサイトなど）にリンクがあります。日常使いには「スチューデントアクセス（左図）」から入るのが便利でしょう。

スチューデントアクセスには、本学での学修にあたり頻繁に利用するサイトへのリンクボタンが集約されています。たとえば、年間の学事日程、授業支援システム、シラバス、教務システム、授業アンケート、海外渡航申請、卒業生進路情報などです。ここに学修状況チェックシステムへのボタンもあります。

また、スチューデントアクセスは本学のシステムの運用状況に応じて、リンクボタンの配置や数が増えることがあります。例えば、本学で新しいシステムを導入した場合にはリンクボタンが追加されることや、特別な調査の回答期間中には調査回答ページに直接接続できるボタンが増えることもあります。

※左の図は2024年1月11日時点での図です。

② 学修状況チェックシステム



学修状況チェックシステム 成績一覧表（参考イメージ図）

学務課で発行される成績証明書とは別に、オンラインで学修状況を確認できるシステムです。学期ごとの取得単位数およびGPAの推移、現在までの成績構成割合、入学以来履修した全て科目の成績一覧表などがグラフや表で示されます。

※学修状況チェックシステムに関する図は全てイメージ図となります。新システム開発中のためこれらの図に関しては変更の可能性があります。



学修状況チェックシステム 学期ごとGPAと現在までの成績構成（参考イメージ図）

成績表	色別コード color code numbering	履修コード	科目名	履修プログラム	単位数	LG	GPA	平均 GPA	年度	期
	02201	00A0000	○○学概論Ⅰ	---	2	A	3.0	2.85	2023年度	前期
	13202	00A0000	○○学概論Ⅰ	---	2	A	3.0	2.85	2023年度	前期
	21301	00A0000	○○学概論Ⅰ	---	2	A	3.0	2.85	2023年度	前期
	3210C	00A0000	○○学概論Ⅰ	---	2	A	3.0	2.85	2023年度	前期
	42302	00A0000	○○学概論Ⅰ	---	2	A	3.0	2.85	2023年度	前期
	51102	00A0000	○○学概論Ⅰ	---	2	A	3.0	2.85	2023年度	前期
	61204	00A0000	○○学概論Ⅰ	---	2	A	3.0	2.85	2023年度	前期
	81102	00A0000	○○学概論Ⅰ	---	2	A	3.0	2.85	2023年度	前期

学修状況チェックシステム 成績一覧表（参考イメージ図）

③ 授業アンケートシステムとの連携について



学修状況チェックシステムの接続ルート

授業アンケートは学修状況チェックシステムと紐付いたシステムとなっており、学期末におこなわれる前期および後期の授業アンケート回答期間中は学修状況チェックページに入る前にアンケート回答ページに自動的に接続されるようになっています。アンケートに一度回答完了すると、その後は回答期間中であっても通常と同様に学修状況チェックページに接続されるようになります（「学修状況チェックシステムの接続ルート」の図を参照）。これは、各授業の担当教員と学生の間で、授業成果を振り返り、双方向のコミュニケーションを作ることで共に授業の質を高めあうための仕組みであるとともに、アンケートの回答結果が当該授業の成績評価の良し悪しにより影響を受けないようにするための措置でもあります。前述したように、学修状況チェックページへの接続は、大学のホームページの在学生ページやポータルサイトからも接続できますが、学生生活でよく使うページのリンク集である「スチューデントアクセス」からの接続が最も分かりやすいルートになっています。